

塾長雑感

勉強とは何か どこまでなにをすればいいのか

田舎だと都会の超進学校と情報格差があり余り知られていませんが、基礎基本レベルのことを完全に定着させた段階で、ほとんどの難関校の入試を解くのに必要な準備は整います。

例えば物理なら、漆原面白いほどを7周程こなしあと、エッセンスを極めます。極めるというのは完全に全問とけるように何周も繰り返したあと、プラス1周が目安です。たったこれだけの勉強で全統模試全国偏差値70はいきます。いかないのであれば、やりこみ不足だということです。各教科、基礎基本、標準レベルの本を、本を見ずに、中身を白紙に書けるレベルまでやりこむことが偏差値アップへの確実な近道です。

基礎すら怪しいのに難問レベルをやりだしたり、色々な教材やプリントに手を出していると、学問の判断基準の核となる知識が形成されず、理解が中途半端になります。出来なかった問題を絶対確実に解けるようにすることが大事です。解説を読み込んだあとは、説明できるかその場で確認します。説明できるとわかったつもりが防げます。大部分の学生が多少読み込んだ程度で、なぜか周回をやめてしましますが、その程度では言えません。自分でゼロから解説できるまで読み直します。自分で問題の解法の説明ができ友達にも教えられるということと、解説を読んでみたらわかるということの間には天と地ほどの差があります。

できない問題は、解説確認したあと、即その場でもう一度といてみて、その場で解けないなら明日は出来るはずもありません。何も見ずにできるか、時間がたっても出来るか、何度も何度も反復練習し、セルフテスト確認をします。少し日がたった程度で同じ問題すらできないのなら、入試当日の緊張状態で問題をとけるはずもありません。

偏差値を徹底的にあげるには、長期記憶に落とし込むため、どんなに頭が良くても、最低5周はやらなければなりません。出来なかった問題を、できるようにしていないのに、次々進んだり色々手を出したりしてはいけません。できない問題が増えていくだけです。これではお話になりません。

よく勉強やったのになぁとぼやいている人がいます。この場合は100%やっていません。こういう人の「やった」は何を指すのか謎です。「やった」とは、仮に教材をゴミ箱に捨てたりしても、「できないことを、できるようにしてやること」をさします。1週間後にもできるように、1ヶ月後にもできるように、1年後もできるように、入試のときにできるように、継続し何度も反復し定着させます。これこそが勉強です。

勉強、つまり、“学ぶ”とは“まねぶ”からきています。先人が発明したことを、何度も何度も真似をし自分のものになるまで習得することを勉強といいます。親から受け継ぐ言葉などもそうです。ゼロから自力でできるようになる必要は一切ありません。勉強とは、真理を探究することでも、発明することでもありません。偉人が発明し研究した結果を“真似ぶ”していくことこそが真実の勉強です。自力で見たこと無い問題をできるようにしていくトレーニングは、この作業が終わり偏差値が上がった状態の将来の自分がやるべきことです。優先順位を取り違えないようにしましょう。

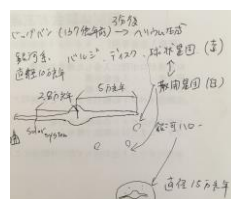
また、決して完璧主義になり過ぎることはありません。“学問研究、発明としては”「なぜマイナスとマイナスかけたらプラスになるのか」などと、何か疑問があればひたすら調査研究し、考え続けることこそが真理ですが、“勉強としては”先人が発見発明したことをひたすら反復練習し、習得することが真理です。大切なことは、問題を反射的に即答できるまでひたすら繰り返すことです。

片岡先生の受験生応援企画コーナー

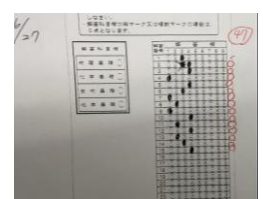
文系センター試験地学、ゼロから9割まで何日でいけるか？②

こんにちは片岡です。前回の企画スタートから1か月が経ちました。ここまでの学習内容は・・・テキスト5周（流し読み2周+精読3周）。実践問題、過去問とテキストとを照らし合わせながら3周ずつ。単元別に白紙に知っている内容を全て書き出してセルフチェック。というように塾長作成の学習計画をトレースしながら、マイペースにやってみました

- ・スタート：2015年本試 40% 20点(50点満点)
- ・第1週：2017年本試 74% 37点 2018年追試 68% 34点
- ・第2週：2016年本試 86% 43点
- ・第3週：2018本試 94% 47点!
- ・累計勉強時間：15時間ほど



白紙に知識を書き出す



短期間でも大丈夫です

上記のようにじわじわ得点がアップし、約3週間で得点率9割を達成できました。勉強が仕事のみならずもっと短期間で達成できると思います。また、周回を重ねるにつれ知識を引き出すスピードも速くなり最終的に所要時間15分程度で完答できるようになりました。初めにペラペラのテキストを指定されたときは正直無理だと思っていましたが・・・次回はインプット本のセンター過去問カバー率調査をお届けします。